

## 令和5年度 議会報告会・意見交換会についてのご意見等に対する回答

### ○主な質問・要望 【 榎本：11月13日（月） 】

発言要旨	議会回答
<p><b>【公園・水路】</b></p> <p>○榎本ふれあい広場前の水路に簡易的に防水シートが張ってあるが、このシートで転ぶ人が多くいる。町には伝えてあるが、防水シートではなく、水路に擁壁を整備してほしい。</p>	<p>○意見として承る。</p> <p>総務経済常任委員会で公園の所管事務調査を行っているが、現地調査では不具合箇所があったり、利用者から要望等があったりする。公園関連の一つとして、総務経済常任委員会の所管事務調査の参考にさせていただきたい。</p>
<p><b>【福祉会館】</b></p> <p>○サークル活動で福祉会館を利用しているが、多目的ホール利用料が高い。近隣の市町と利用料金の金額差が大きい。安くならないか。</p>	<p>○何度か同様の要望や意見が出ている。町民からの意見として町に伝えたい。施設は、できるだけ多くの町民に有効利用してもらいたいと思う。まずは、所管である教育民生常任委員会で状況等を確認したい。</p> <p><b>【教育民生常任委員会／調査結果・見解等】</b></p> <p>福祉介護課へのヒアリングを行いました。回答は次のとおりです。</p> <p>福祉会館は、開成町福祉会館条例に基づいて運営されている。設定されている利用料の金額は上限額であり、施行規則により減免もしくは免除となる団体もある。近隣には類似の施設がないため比較が難しい。</p> <p>なお、光熱費の高騰の中であっても補正予算で補助金を増額し、現状の利用料金を維持できるよう努めている。また、指定管理者（町社会福祉協議会）には収益のあがるイベント開催などの打診を行っている。過去に消費税増税にあわせて2回利用料金改定を行ったが、現時点においては利用料金改定の考えはない。</p>

<p><b>【議会運営（広報）】</b></p> <p>○動画配信など、高齢者には見るのが難しい。年寄りの気持ちも考えて紙の議会広報誌でも欲しい。</p>	<p>○「議会広報誌を読んでもらえない」という悩みがある。まずは手に取ってもらい、読んでもらう工夫をしている。現在、議会広報の改革を進めているところである。皆さんの意見を聴き、高齢者に配慮しながら取り組んでいく。</p>
<p><b>【道路・後退用地】</b></p> <p>○榎本公会堂前の町道について、整備がなかなか進まない。車道が狭いが、歩車道の縁石は必要ないのではないか。白線でよいと思う。一般道路の要件の確認をお願いしたい。また、建築基準法における、いわゆる「みなし道路」の「2項道路」の後退用地（セットバック部分）は私有地の扱いだが、町が買い取るべきではないか。</p>	<p>○後退用地の取扱いについては、令和3・4年度に総務経済常任委員会で所管事務調査を行っており、後退用地の買取り制度の導入を検討するよう町へ提言している。（調査報告書は議会ウェブサイトに掲載）</p> <p>公会堂前の歩車道の境界ブロックについては、議会（総務経済常任委員会）で現地確認等したい。</p> <p><b>【総務経済常任委員会／調査結果・見解等】</b></p> <p>委員会で現地調査を行いました。</p> <p>参加者からのご意見等については、それに対する議会の回答をあわせて町に情報提供しています。</p>
<p><b>【旧四ツ角団地】</b></p> <p>○町営住宅四ツ角団地の取り壊しの予定は。また、跡地の具体の利用はどうなっているか。</p>	<p>○9月定例会議の補正予算の審議で、議会からの修正動議により、旧町営住宅四ツ角団地を予定通り、解体する予算となっている。</p> <p>今年度中に解体される予定だが、具体の日程は把握していない。また、跡地の利用については、決まっていないとのことである。</p> <p><b>【追加】</b></p> <p>※11月随時会議の補正予算で四ツ角団地解体工事に関する経費を翌年度に繰り越している。（繰越明許費として計上）</p>

<p><b>【まちづくり・水路】</b></p> <p>○パレットガーデンのマンション東側にある水路の草等が繁茂している。町道沿い部分の草刈りや水路内のススキ刈りは町担当課で対応してくれるが、この水路と酒匂川の間の手は県土木事務所の管理となる。県では、年1回土手の草を刈り、重機で撤去しているが、この際、この重機で水路内のススキを根から処理してもらえれば、流れがよくなるのではないかと。町から県に調整をお願いしてもらいたい。</p>	<p>○ご意見として承る。</p>
<p><b>【安全安心・富士山噴火】</b></p> <p>○富士山が大規模噴火したとき、開成町は、町域全域に溶岩流が及ぶ可能性があるとのこと。この可能性はかなり低いというが、溶岩流は酒匂川を流れてくるとのことである。具体に対策があれば、教えてもらいたい。また、町民に対し危険性も含め周知をしたらどうか。</p>	<p>○町民に対しては、令和5年6月22日にまちづくり町民集会を開催し「富士山ハザードマップ改定の概要」「改定に伴う今後の町の対応」について説明している。</p> <p>町議会も、町の防災に詳しい専門員から、計画策定の経過や対策等について報告を受けている。</p> <p>対策として、町は、近隣自治体と連携、協議している。また、遠隔地の自治体と災害時相互応援協定の締結を進めている。</p> <p>町民からの意見として町に伝えていきたい。</p>
<p><b>【自治会・地域課題】</b></p> <p>○（榎本地区でも）新しい住宅が建ち、新たに住まわれる世帯が増えているが、自治会に加入しない世帯も増えている。災害時、誰が住んでいるのか分からず、不安である。自治会加入を強制はできないと思うが、何かよい方法はないか。</p>	<p>○山本議長が自治会の加入率や役員のなり手不足について一般質問したことがある。町は、地域活動の担い手として自治会の重要性は十分認識しているが、特効薬はないようである。議会も課題として認識している。加入率を高めるため、何ができるか検討していきたい。</p>